



塾生注目

あなたのキャンパスはセカイにある

慶應義塾 だけが 大学じゃない

留学のススメ



慶應義塾大学国際センター

〒108-8345 東京都港区三田2-15-45

国際センターWebサイト <https://www.ic.keio.ac.jp>

※海外留学に関する情報は、主に「慶應から世界へ」ページにあります。

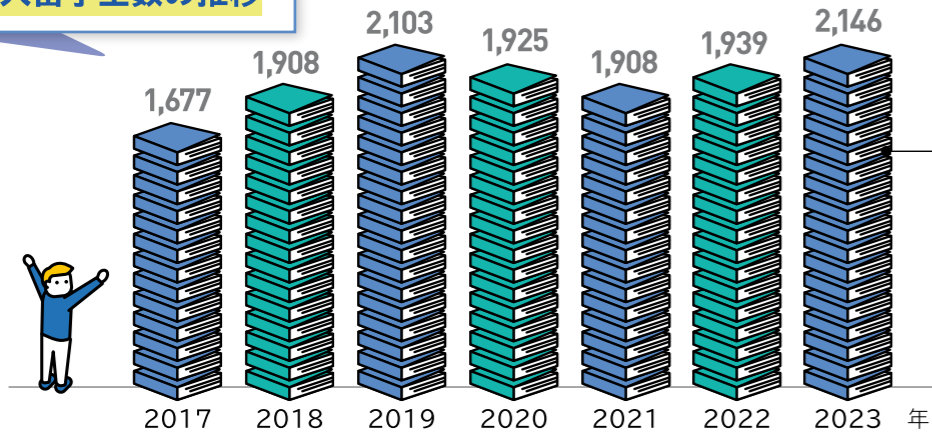




Go! GLOBAL

慶應義塾大学への 受入留学生数の推移

慶應義塾では…



国際センター講座

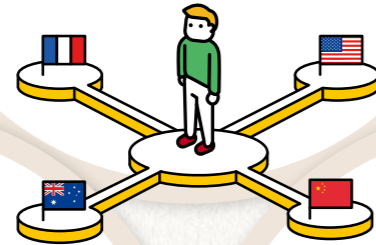
日本や東アジア・東南アジアをテーマとして、英語で授業が行われます。講義だけでなく、グループワークを行う科目も多く、海外からの留学生と交流しながら共に学ぶことができます。これから留学することを考えている方、留学から帰ってきた方、多様な価値観に触れて広い視野を養いたい方などにおすすめです。

参加者の声

教室には国際的な雰囲気で、とても刺激を受けることができました。自分のことをよく考え、これからどのように他者を理解すべきか考えるよい機会だった。

参加者の声

留学生との交流を通じて各国の新たな一面に気づくことができました。



慶應義塾大学国際センター塾生機構 KOSMIC

国際センターと連携し、留学生支援、国際交流イベントの企画、大学公式イベントの開催など、新しく日本に来てくれた留学生が一日でも早く慣れて楽しく過ごせるように、多岐にわたる支援・活動を行っている学生組織です。

詳しくはこちら！

https://www.ic.keio.ac.jp/intl_student/organization/kosmic.html

慶應義塾大学短期日本語講座 KJSP

春休みに留学生と塾生が共に学ぶ短期プログラムです。日本の文化・ビジネス・経済・社会等に関する講義やアクティビティを海外の協定校等からの学生と一緒に、すべて英語で受講します。日本にしながら英語漬けの2週間を送ることができます。

参加者の声

留学生との接し方も学ぶことができ、留学準備のよい機会となった。



Go! GLOBAL

留学にもいろいろ。自分にあうプログラムはどのタイプ？

夏休み・春休みを
利用した

国際センター短期プログラム



夏休みや春休み期間中に、実施しているプログラムです。プログラム毎のテーマに沿って、英語によるディスカッションなど、質の高い授業が盛り込まれ、現地の大学で学ぶ雰囲気を体験できるのが魅力です。将来長期の留学を考えている人にもおすすめです。



ノートルダム大学 2025年開催予定 夏季講座
8月下旬(2週間)

テーマ：日米ビジネス、現代米国の政治・経済・社会・文化
学部生へのビジネス教育や、スポーツでも有名なノートルダム大学。日米ビジネス、米国の政治・社会に重点を置いた講義、シカゴへのフィールドトリップを通じて専門科目の知識および英語力の向上を目指します。

講義とトリップのバランスが良く、非常に充実している。



授業がどれも面白く、英語でビジネスの勉強ができる。



ウィリアム・アンド・メアリー大学 夏季講座
8月上旬(2週間)

テーマ：米国の歴史・社会、日米比較
全米でハーバード大学に次ぐ歴史を誇り、トマス・ジェファーソンらを輩出した東部の名門大学で、米国文化について幅広く学びます。グループワークやワシントンD.C.へのフィールドトリップ、数多くの現地学生との交流機会もあります。

辛いことやきついスケジュールを乗り越えたらこそその友人もでき、最高の夏休みに。



現地学生との関係が密で、アメリカ文化を肌で感じられる。



ケンブリッジ大学 ダウニング・コレッジ 夏季講座
8月上旬(3週間)

テーマ：科学、国際関係論、国際ビジネス(いずれか1つ ※テーマ追加の可能性あり)
前半は英語の集中研修、後半は複数の中からテーマを1つ選択して学びます。自分の専攻分野を越えて、知識を広げることも可能です。ケンブリッジ大学の学生がTA (Teaching Assistant) として同じ寮に宿泊しながら講座をサポートします。

世界トップクラスの学生の生活、考え方、実感を身近に感じられる。



学部学年キャンパス問わずさまざまな友達ができる。



パリ政治学院 春季講座
2月中旬(4週間)

テーマ：EUの政治・経済・社会・文化(使用言語:英語)
名門パリ政治学院で、EUの政治・経済・社会・文化、およびEUと諸外国との国際関係について学びます。授業は英語で行われますが、フランス語を学ぶ機会もあります。EU関連機関の見学などのフィールドワークも組み込まれています。

花の都での生活は観光はもちろん、自炊や、友人との談話、どの瞬間を切り取っても美しく、一生忘れない経験になる。



参加者のレベルが高く、他大の人とも交流できるので、自分が成長できるチャンスがある。

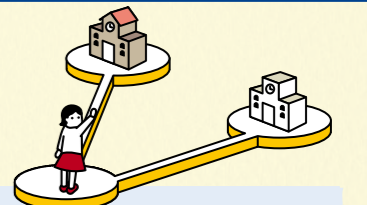
※開催プログラム・イベントや実施形態等に変更がある可能性があります。最新の情報は国際センターのWebサイトでご確認ください。

留学先の大学からも 学位を取得

詳細はこちら <https://www.keio.ac.jp/ja/academics/international/double-degree/>



慶應義塾大学では、国際社会を先導する人材の育成を目指し、世界のトップレベルの大学とのダブルディグリー・プログラムを実施しています。ダブルディグリー・プログラムとは、慶應義塾大学と海外の協定校の両方で学び、修了時に両方の大学から学位が取得できるプログラムです。



経済学部	フランス	パリ政治学院 HEC経営大学院	商学部	フランス	エッセック経済商科大学
	ドイツ	ケルン大学		中国	北京大学 光華管理学院
	イタリア	ボッコーニ大学		フランス	エコールサントラル (リール、リヨン、マルセイユ、 ナント、サントラルスプレック)
	米国	ブランダイス大学 スティーヴンス工科大学			

※経済学部のプログラムはすべて学部・修士5年プログラムです。パリ政治学院とボッコーニ大学は学部・修士5年プログラムとダブルディグリー・プログラムの両方があります。
※その他、多くの研究科でもダブルディグリー・プログラムを実施しています。

CEMS MIMプログラム

経済学研究科・商学研究科・メディアデザイン研究科の学生向けの国際経営学修士コース



※開催プログラム・イベントや実施形態等に変更がある可能性があります。最新の情報は国際センターのWebサイトでご確認ください。

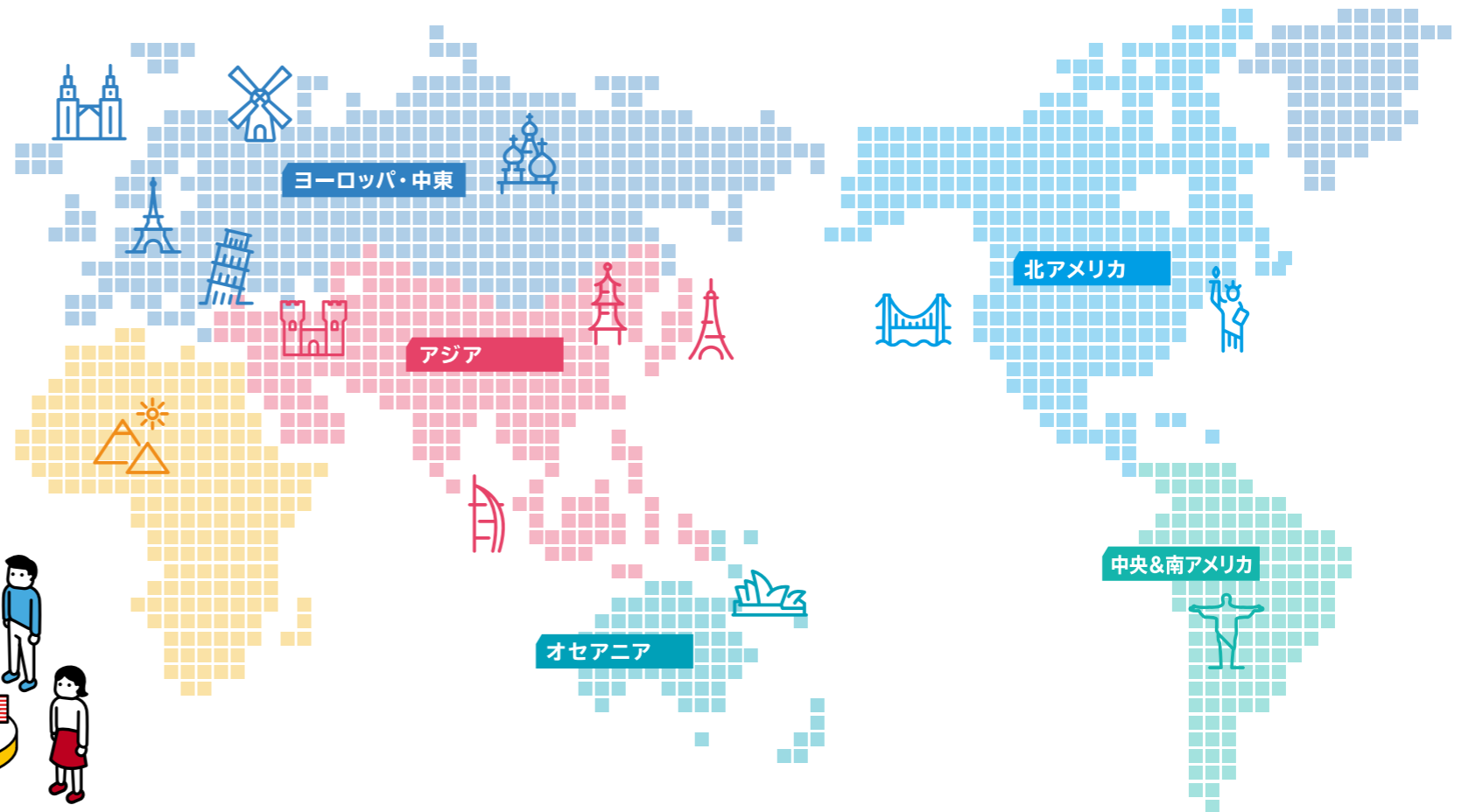
慶應義塾大学の協定校
派遣交換留学



世界中から学校を選ぶ。

慶應義塾大学が海外の大学と締結した全学レベルの
学生交換協定に基づき実施する留学プログラムです。
1学年間、世界トップレベルの協定校で大学生活が体験できます。
留学中に修得した単位が卒業・課程の修了に
必要な単位として認定されることがあります。(※)

(※)所属する学部・研究科により扱いが異なりますので、必ず所属学部・研究科の学事担当
にて詳細を確認してください。



ヨーロッパ・中東

- オーストリア**
 - ウィーン経済・経営大学
- ベルギー**
 - アントワープ大学
- デンマーク**
 - オーフス大学
- フランス**
 - ENS (高等師範学校)
 - EDHEC経営大学院
 - エセック経済商科大学院大学
 - HEC経営大学院
 - INALCO (国立東洋言語文化大学)
 - リヨン第3大学
 - パリ政治学院
 - トゥールーズ第1大学
 - ストラスブール大学
 - コート・ダジュール大学 ※旧称: ニース大学
 - パリ第1大学
 - パリ大学 ※旧称: パリ・テイドロ大学 (パリ第7)
 - パリ第3大学
- ドイツ**
 - ベルリン自由大学
 - デュッセルドルフ大学
 - ハレ大学
 - アーヘン工科大学
 - ザールラント大学
 - ダルムシュタット工科大学
 - ミュンヘン工科大学
 - ドレスデン工科大学
 - ボン大学
 - ケルン大学
 - ジーゲン大学
 - WHUオットー・バイスハイム経営大学
- ギリシャ**
 - アテネ大学
- ハンガリー**
 - ペーチ大学
- アイルランド**
 - ユニバーシティ・カレッジ・ダブリン
- イタリア**
 - ヴェネツィア大学
 - ナポリ東洋大学
 - ローマ大学ラ・サピエンツァ
 - ボッコニー大学
 - パヴィア大学
- オランダ**
 - エラスムス大学ロッテルダム
 - ライデン大学
 - アムステルダム大学
 - アムステルダム自由大学
- ノルウェー**
 - ベルゲン大学
 - オスロ大学
- ポーランド**
 - ワルシャワ大学
- ロシア**
 - 極東連邦大学
 - モスクワ国立大学
 - サンクト・ペテルブルク国立大学

アジア

- 東アジア**
 - 慶應・延世・香港
東アジアリーダーシップ
プログラム
- 中国**
 - 北京外国語大学
 - 北京師範大学
 - 香港城市大学
 - 復旦大学
 - 吉林大学
 - 南京大学
 - 南開大学
 - 北京大学
 - 中国人民大学
 - 上海交通大学
 - 香港中文大学
 - 香港大学
 - 清華大学
 - マカオ大学
 - 西安交通大学
 - 浙江大學
- インドネシア**
 - インドネシア大学
- 韓国**
 - 梨花女子大学
 - 高麗大学
 - 釜山大学
 - ソウル国立大学
 - 延世大学
- フィリピン**
 - フィリピン大学
- シンガポール**
 - シンガポール国立大学
 - シンガポールマネジメント大学
- 台湾**
 - 国立政治大学
 - 国立成功大学
 - 国立台湾大学
- タイ**
 - チュラロンコン大学
- ベトナム**
 - 貿易大学 (ハノイ)
- マレーシア**
 - マラヤ大学

北アメリカ

- カナダ**
 - コンコルディア大学
 - マギル大学
 - クイーンズ大学
 - プリティッシュ・コロンビア大学
 - モントリオール大学
 - カルガリー大学
 - トロント大学
 - ヨーク大学 (カナダ)
- 米国**
 - アレゲニー大学
 - アメリカン大学
 - ボストン大学
 - ブラウン大学
 - プリンマー大学
 - カーネギーメロン大学
 - ダートマス大学
 - ジョージタウン大学
 - イリノイ・ウェズリアン大学
 - マンハッタンビル大学
 - ライス大学
 - ウィリアム・アンド・メアリー大学
 - ノースカロライナ大学チャペルヒル校
 - カリフォルニア大学EAP
 - ハワイ大学マノア校
 - イリノイ大学アーバナ・シャンペーン校
 - メリーランド大学カレッジパーク校
 - ノートルダム大学
 - ペンシルバニア大学
 - ワシントン大学
 - ウィスコンシン大学マディソン校
 - ウェスタンミシガン大学

オセアニア

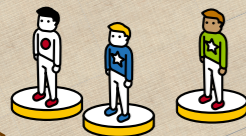
- オーストラリア**
 - オーストラリア国立大学
 - メルボルン大学
 - ニューサウスウェールズ大学
 - クイーンズランド大学
 - シドニー大学
- ニュージーランド**
 - オー克蘭ド大学
 - オタゴ大学

中央&南アメリカ

- アルゼンチン**
 - トルクアト・ディ・テラ大学
- メキシコ**
 - モンテレイ工科大学

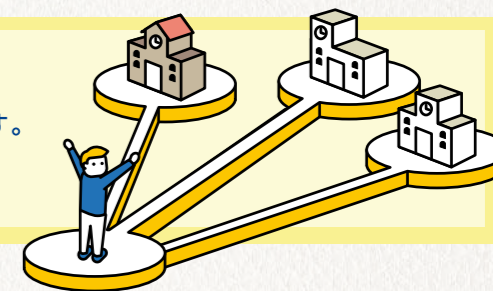
(2023年11月現在 交換協定数 146校)

わたしの留学 体験記



実際に留学を経験した先輩たちの等身大の言葉です。
留学経験者だからこそ語れる、現地の学校や留学先での
生活などを経験者の言葉から感じとり、留学への参考に
してください。

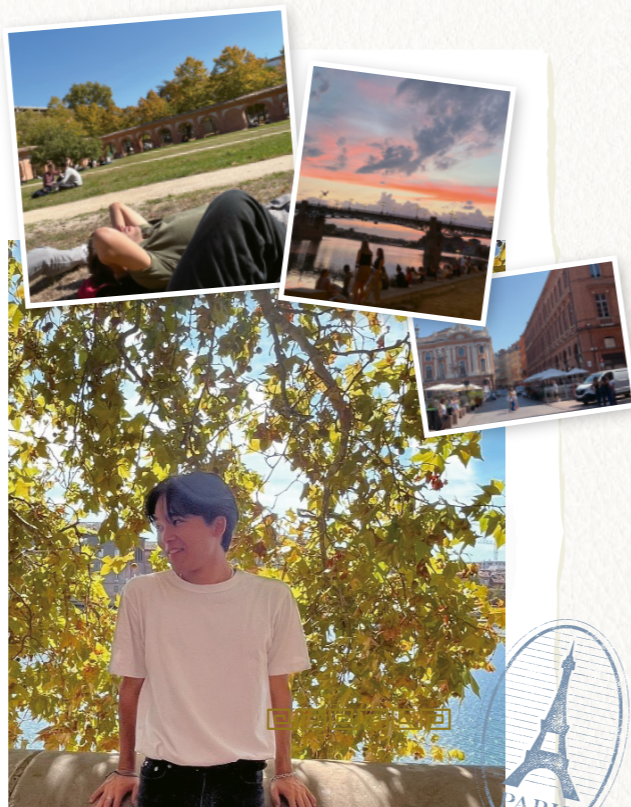
授業期間中のお昼休みには、定期的に、派遣交換留学に参加した
学生（国際センターSA）による留学個別相談会を実施しています。
詳細は、国際センターWebサイトよりご確認ください。



派遣交換留学 3年生のとき
トゥールーズ第1大学 (フランス)

経済学部 園田 純平
就職先 コンサルティングファーム

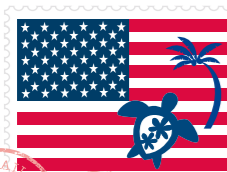
環境経済学を学べるかつ日本人が少ない街にある大学という条件でトゥールーズ第1大学を選択しました。私は留学当初から海外で働きたいという夢があったので、あえて日本人が少ない環境を選び、人の手を借りられない状況に身を置くことで、海外生活に適應する積極性やメンタルを身につけることができました。卒業後はコンサルティング企業に就職する予定で、留学での経験を活かしてグローバルに活躍したいと考えています。



派遣交換留学 2年生のとき
アムステルダム自由大学 (オランダ)

文学部 大内 海音

子どもの幸福度と子育て親のワークライフバランスに関心があり、その両方が整っているオランダへの留学を決めました。アムステルダム自由大学は留学生を多く受け入れているため、オランダ人のみならずさまざまな国の人と仲良くなることができ、多様な価値観に触れ視野が広がった1年でした。慣れない環境下でさまざまな問題を自力で解決した経験も、自分にとって大変貴重な機会でした。就職する上でも、留学したからこそ得られた知見や柔軟な対応力を活かしたいです。



派遣交換留学 3年生のとき
ハワイ大学マノア校 (米国)

総合政策学部 大屋 彩乃

豊かな自然に恵まれながらも、都市に位置していることから住環境のバランスが良く、また独自の文化や経済が発達している点にひかれ、本大学を選びました。実際に現地では、現在ハワイが直面している課題である観光産業と文化・自然継承の両立に関与を持ち、新たな観光のあり方である再生型観光の調査プロジェクトを現地学生と共に進めていました。多様な人々との出会いによる視野の広がり、既存の価値観に捉われない挑戦機会に加えて、その土地ならではの特色に触れ、そこから新たな学びを持ち帰ることが留学の魅力の一つだと感じています。



派遣交換留学 3年生のとき
北京大学 (中国)

法学部 山根 尚泰

進学先 大学院進学予定

小学生の時から高校卒業までの間生活してきた中国を、法や社会制度という別の視点から深く知りたいたいと思い、北京大学への交換留学を決意しました。中国各地から集まる優秀な現地生と切磋琢磨し、また課外においそいそと仲を深めることで、同じ法曹を目指す友人ができたことが、自分にとって一番大きかったものだと感じます。1年を通じて、異なる考え方に触れ、留学先の国柄に対する理解を深め、将来の勉学やキャリアに結びつくような経験をするのが可能であるという点が、交換留学の魅力だと思います。

